

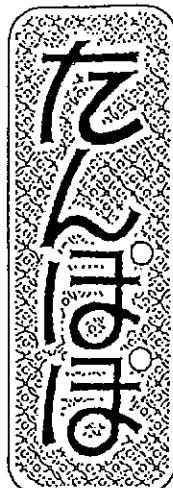
満員

理事長 田中 稔

3年前、開園時に植えた小さなムクゲの苗がもう大人の背丈程に育っています。いろんな方に頂いた花木の苗もすっかり根付いています。これから初夏にかけて色々な花々が咲き乱れる景色が楽しみです。

三気の里は一人の親の想いと多くの人達の出会いの中から生まれました。九州で2番目、県下で初めての内閉症者を中心とする入園更生施設です。今年の4月に入園生の数が49名になりました。3年かかって満員になった事になります。開園時に既に満員という施設もあるのにどうして3年もかかってしまったのでしょうか。

いずれの施設もその施設が出来



NO. 35

H2.4.29

一発行一

〒869-12

熊本県菊池郡

大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

TEL096

293-8100

た時の経緯と、それにかかわった人の考え方がその施設の出来た後の在り方を決めます。三気の里の在り方は、趣意書に凝集されています。そこから出発して、「こういう施設にしたい!」《こういう方針でやろう!》というものを持っています。入所を希望されて来られる方にはこの事をお話します。従ってこれらの事が納得頂けない方は辞退されます。低学年の頃から施設に入所し、大人になった今既に家庭の中に本人のいる場所が無いという方は私の所を選ばれなかったと思います。

施設の在り方が関係各方面へ正しく伝わらずに誤って理解されてしまった事もありました。私達の努力不足という事でしょう。

自閉症者の更生施設も精神薄弱

者福祉法の適用を受けます。福祉法下における職員数でどの程度自閉症者を預かれるのか、全国の自閉症施設でも一般精神遅滞者と自閉症者の割合はまちまちで、試行錯誤が続いています。

15才以上の自閉症児をかかえる親の中には、何とか家庭で生活させたいという強い願いを持っておられる方もいます。この方々の願いがかなえられる事も大切です。対策が急がれます。

行政から「何故、空けたままにしているのか」と叱られた事もありました。ご迷惑をお掛けしました。

入園生数も含め、療育、財務、保護者等について3年がひとつの大きな節目と当初から言ってきました。これだけの年月をかけた事の意味を踏まえてしっかりと育てたいと考えます。平成2年は新たな長い旅への出発の年です。



## 療育シリーズ

新人類

園長 土井尚典

コロロ治療教育研究所の石井聖所長が機関誌「風見人」で自閉症児(者)は「新人類」であるという話をされている。内容は違うが「新人類かな!」と思うことがある。理屈をこねると尤もらしい仮説を立てて説明出来るがそのことは置いて於いて、感じることを述べてみたい。

私は酒もタバコもやる。自閉症者にも、酒もタバコもやる人を知っている。特別珍しいことではない。私が驚くのは、私の場合、酒を飲み過ぎて、「もう二度と飲むか」と思った事が何度もあるが一向に懲りた様子もなく相変わらず飲んでいる。タバコもしかりである。しかし、自閉症者は一度懲りると二度とはしないようである。羨ましいというか、感心してしまう。今年になって、園生が42名から

49名になって洗濯物が急に増えた。洗濯物の名前の書き方もまちまちであるが、その仕分けは大変なものである。週一回、お母さん方が来て仕分けを手伝って下さるが2時間では終わらない。園生は1時間足らずでホイホイとやってしまう。一目見て、ホイホイホイである。好きでやっているかは別として、作業態度はバリバリと言った方がよい。一糸乱れず流れている。しかし、しかしである。作業が終わると、やっぱり、「自閉症」をやっている。見事な切り替えである。

7人の新入園生がくるとそれぞれ担当は、どうしてもそちらの方へエネルギーが行ってしまう。園生は、普段は、帰宅日以外は担当など煙たがっているが、新入園生が来ると、「この人は、私の恋人」と言わんばかりに、新入園生に対抗して来る。また、オールドの園生同士で職員の奪い合いが起きる。担当にとっては、このうえ

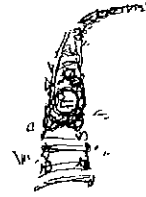
なく嬉しいことである。が!普段から、少しはそういう態度を見せてくれよなど言いたいところだ。

4月になって部屋替えをした。

自閉症者は環境が変わると、なかなか落ちつかないというひともいるが、確かに落ち着かないけど普通の人が落ち着かないのとそう変わりは無い。驚くべきことは、新しい部屋を間違えないと言うことである。自閉症者だから当たり前ではない。それだけ、状況を把握するために、緊張し、集中していることでもある。1、2度部屋を間違えた園生がいたことはホッとさせられた。

主任がマジな顔で、「あの子は、自閉症でない」と言った。私も同じことを考えていたので、やっぱりと思った。「どうして?」とたずねると「あの子は来たばかりなのに車の中で居眠りをした」というのであった。確かに自閉症者はなかなか居眠りを車の中ではない。主任の目のつけどころがお

もしろい。彼も新人類かも知れない。私はいつの間にかオールド。



### 入園式

坂本信子

桜の花びらが春風に舞っています。空は、青く高く澄みわたり、木々は春の若芽の匂いを撒きちらしています。

四月九日月曜日、絵に描いたような春の風景の中、三気の里に新しい五人のお友達がやって来ました。

お父さんお母さんに手を引かれタンポポの部屋に入って来た時、大きなお兄さんお姉さんばかりでびっくりしたでしょうね。びっくりしたのは三気の里のお友達も同じだったようです。中には、弟を見るような優しい目で見守っていたお友達もいましたよ。

式の後の、皆で食べたお昼ご飯の味は、又、格別でしたね。嬉しかったね。

けれども、皆に、さよならを言って帰っていった、お父さん、お母さん、ちよっぴり寂しそうにしています。

庭にはすみれ、たんぽぽ、ちゅうりっぷ。たくさんの人達に祝福された五人は新たな一歩を踏み出しました。

### 新入園生・

### 新人紹介



『はじめまして、僕は真一郎17才です。2Fのキャロット・2の部屋になりました』

日に焼けた膚をして、愛嬌の良い真一郎くんは、指導員の後をつけて歩いたり、こたつに入り指導員を枕にしてTVを見るのが大好きです。

花が咲き、暖かい春風が吹く頃三気の里に新しいお友達がやって来ました。現在15才と三気の里最年少のさとし君です。のんびり屋で笑顔のとってもかわいい男の子です。早く三気の里に慣れてね。



僕の名前は、順仁です。三気の里のお友達の中で一番若い15才です。絵本、特に料理が載っている本が好きです。拍手が上手で、とても良い音がします。一度、聞きに来て下さい。



私の名前はさゆりです。元気一杯の女の子。すぐに三気の里にも慣れ、お友達もたくさん出来ました。毎日、作業やお手伝いなどしっかり頑張っています。皆さんよろしくね！

光紀くん、当年18才。体型は筋肉質ですが、心はやさしくて、力は少々です。2班の作業では、とても丁寧なのです。ただ、力のいる仕事は苦手の彼。今、汽車拭き、お風呂磨きを賢明に頑張っています。



今村由紀です。3月に熊本短大保育科を卒業しました。まだ、わからないことばかりですが、大好きな三気の里で一生懸命頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしく願います。



入園に際して

内山敦子

中学卒業を目前にした時、先の見通しも立たないまま、どうしようという焦りを感じる毎日でした。どこも行く所がなければ、家庭で何かをしなければと考えながらも、さて何を出来るだろうか。身辺処理の練習や台所の手伝い等はさせられそう。でも、やっつけてもつと楽しい事、エネルギーをたくさん使えそうな事、そんな事をいつもいつも提供出来る自信はありませんでした。

家庭は、ゴロツとして、安心出来る場にはなっても、家族以外の人とのかかわりや、いろんな経験はとても望めないような気がしていました。だからこそ、家の中に閉じ込める事だけは避けたいと思っ  
ていましたが、近くの更生施設にはどこにも入れませんでした。そこで、県外である三気の里の事を福祉課に相談に行きました。こちらを見学させて頂いた時、我が子

と同じような行動をとっている人たちが一杯目に入り、作業に参加している姿がとても印象的でした。主人と色々考え相談して、こちらに入りたいと思えました。随分遠くに離れてしまします。順仁も慣れるまでは、不安や寂しい気持ちがあるでしょう。でも、慣れたらいろんな経験をし、楽しく生活出来る事を信じ、願っています。順仁に家族より先生の方がいいと言われない様に、三気の里の約束を守る様にしたいと思います。





## 1 班

## 私達が

## 『仕分けホイホイ』の1班です！

現在行っている作業でメインになっているのは、洗濯物の仕分けです。月曜は午後、火～土曜は午前の作業として欠かさず入っています。これは49名の園生の洗濯物を各園生毎に仕分ける作業です。他に室内作業として、企業の下請けをしています。今までにスプーンの袋詰めやカップのシール剥ぎ等をして来ました。これからも下請けは続けていく予定ですので、各企業の皆さん、下請けくださいー！と一言募集まで…。外作業では、今年は木くらげ栽培に挑戦、他にトウモロコシ、サツマイモ、アスパラガスを栽培する予定です。これらの作業を頑張ってくれる園生達は、1班で最年長作業は何でも来いの宣陽さん(45) チラシを見ながらこのラジカセいくら万?の忠ちゃん(23)、お出掛け大好き帽子も忘れずにの武ちゃん(23)、天才オルガニストのみっちゃん(22)、素直が一番の肇君(22)、畑なら職員よりも出来るりえちゃん(22)、English得意な勝ちゃん(21)、仕分けだったらお任せの潔君(21)、ウルトラマン大好き誠君(19)、シール剥ぎ得意な憲ちゃん(18)、鶏のエサやりが日課の泰ちゃん(16)、4月入園したばかりの笑顔の可愛い聡士君(15)、以上12名と職員4名が1班の構成メンバーです。

田辺

## 2 班 正統派！HOUSE KEEPER

つつじが咲く季節ですね。2班では、春の人事移動がありました。辰つあん、松島さんが5班に栄転になり、さゆりちゃん、真一郎君、光紀君の3人の新入園生が配属になりました。それで、メンバーは、浩ちゃん、武彦君、光紀君、文ちゃん、民さん、久美ちゃん、英君、さゆりちゃん、俊ちゃん、あっこちゃん、真一郎君の11人になりました。指導員は、あいも変わらず坂井さん、加代ちゃん、美加ちゃんと私、高橋の4人です。

ところで、本年度の作業は、清掃と外作業が中心です。清掃では、雑巾の絞り方、たわしでのタイルの磨き方など正しい清掃の仕方を身につける事が目標です。外作業では、さつまいもやとうもろこしを作ったり、わらびや野イチゴを採ったり、鶏に卵を産ませるなどして、それを売る事で生産し利益を得る喜びを知る事が目標です。新メンバーと共に金儲けに励む2班をどうぞよろしくお願いします。(お母さん、2班の生産物を買って下さい。)

高橋

### 3 班 THE OUT DOOR SPILIT! 軍足

今回は3班の活動についてお話しします。我が班は木工作業を中心に山へ出掛けて山作業（丸太運び、皮むき）、久木野へ出掛けて畑作業、紙すき作業と園内、園外にて頑張っています。木工作業は、すのこを作っています。メンバー全員の適性を生かし、のこぎり、かなづち、電動カンナ等使って工程を分担しています。指導員よりもはるかに上手で正確に仕上げています。その他、楠の木片、コースター等もあります。注文承ります。

山作業は、丸太をトラックに積む為に2人組みになって運んだり、皮むき包丁を使って皮むきをしています。畑作業は、種をまいたり、雑草を抜いたりしています。又、出来た作物を収穫したり、選別したりしています。外へ出掛けての作業は皆大好きで、《外へ行こう》と軍足を持って催促に来たり、車に乗るとなるとわかった途端に集合場所に“サッ”と集まる等、“現金”な人達です。紙すき作業は、牛乳パックの整理をぼちぼちやっており、ただ今品不足です。内容盛り沢山で、今日は東に明日は西に！と飛び回っている3班ですが、どうぞよろしく！…製品の方も！

大塚

### 4 班 3 年目の山芋

4班は、農耕を中心とし、毎日泥にまみれ、汗にまみれ、堆肥にまみれ（皆から、くっさ〜いと鼻をつままれながらも）野菜作りに励んでいます。現在は、とうもろこしの種をまいたり、山芋の植え付け準備に追われています。今年こそは、山芋が皆さんのお口に入る様に張り切っています。（3度目の正直？）それと、今年は無人販売所を作ろうと考えています。ご期待下さい！

ところで、4班の強力なメンバーを紹介します。スコップ使いなら任せての典君。自転車乗り大好き信ちゃん。ファミコン名人修ちゃん。草取り名人・ドライブ大好き富多三さん。歌・コマーシャル大好きテレビっ子敬ちゃん。厨房の手伝いなら任せての由美ちゃん。何事も丁寧、慎重な博君、踊り（カセットに合わせて）のうまい陽ちゃん。おしゃべり大好き、何でも良く気が付く宏幸君。何にでもチャレンジ精神旺盛の正利さん。歌を唄わせたら天下一品のまーちゃん。力もちで笑顔の可愛いはじめ君。みんな、すごく頑張り屋です。山中

### 5 班 結成

一昨年、5班が消滅しましたが、今年度、新たに5班が結成されました。今回は、熟年パワーを結集し、園生は、宇都宮さん松島さん、職員は砂野、事務長、坂井、清田で結成されました。5班は三気の里の保守管理を一手に引き受け、朝から夕方までの間、ゆっくりだがじっくりと彼らのペースで作業を行うことを目的としています。5班は三気の里の縁の下の力もちで、頑張っただけでゆきます。毎日、園内の美化に、保守に、派手な働きではありませんが、見かけたら気軽に声をかけて下さい。

坂井

## やろう会について

桜木房江

やろう会が発足して、早いもので、三年を過ぎました。発足の趣旨は、野郎が、もっと来園し、園を知ってほしい。もう一つはやる気で奉仕活動をやろう。との二つのやろうをかけて命名され、活動が始まりました。回を重ねる毎に、母親の活動の場になりましたが、子供達の手が届かない所の清掃、又レクレーションで居ない間の洗濯や仕分け、子供達では出来ない作業。当番日に、又は自主的な日に、頑張っている姿を表情こそには表しませんが、園生の皆も感謝している事でしょう。園を訪問する事で園生達の日頃の生活を見、又先生方の御苦労を知る機会ともなりました。考えてみますと私達も若くはないようです。元気な間に子供達のこれから長い間生活して行く園をきれいに、生活しやすい場所にしたいものです。

## 医療の側から

服部陵子

立花隆著「宇宙からの帰還」には、高度の科学を駆使した世界の出来事と飛行士たちが体験した精神的インパクトの対比が興味深く描かれています。

これを読んでいると私たちが身を置く医学の世界に心細さを覚えます。複雑な心身のしくみの中で医学的に分かっていることはほんの一握りです。自閉症の症状が多々言われても、肝腎の原因や障害の本態は不明のままです。

しかし日常の現実を目を向ければ、ある症状や行動を分析することによって見えてくる部分があり薬物は使い方によって有用です。それらを活用するのが医療です。時に医学・医療の心細さをかみ締めながら、さりとて余り卑屈にもならず、医療の側からかわりつづけたいと思っています。

(菊陽病院)

## 食生活当り業中

## 「初めてのお誕生会」

4月9日より、新しいお友達が5名入園して来ました。最初はセルフサービスに慣れていなくて取り忘れたり、落としたり、どうしていいのか戸惑っている様子がありました。今では、少し慣れて「お代わり下さい」と茶碗やお碗を持ってやって来ます。今日は、5名にとっては初めての「お誕生会」でした。始まる前から、食堂に来て、「今日の夕食は何かな？」という顔をしていました。誕生会という事で、行事食だったので、棚に並んでいるのを見て、「あれ？今日はケーキがあるぞ。」と思ったかも知れませんが。みんな、とってもうれしそうでした。

これからも、みんなに喜んで貰えるような食事を作りたいと思います。

長友



## 気にならる

### 栄養の話題

野菜は大きく、淡色野菜と緑黄色野菜の二つに分けられます。前者の野菜はレタス、キャベツ、大根のような色の淡いもの、後者の野菜は、ほうれん草、にらのような緑の濃い葉菜類や人参、南瓜のような橙黄色の濃いものをいいます。緑黄色野菜は、淡色野菜に比べてビタミン、ミネラル、食物繊維がより多く含まれています。その緑黄色野菜にたくさん含まれている成分は成人病の予防になります。例えば、血中コレステロールの上昇や血圧の上昇を防いだり、ガンの予防をするとも言われますが、くせのあるものが多く、とりにくいのが難点のようです。しかし、汁もの、煮物、鍋物、おひたし、和え物、炒め物、揚げ物等料理に一工夫してたくさん食べる様心がけたいですね。そして、野菜は出来るだけ新鮮な物を求め早く食べる様にしましょう。

岩本

## 「やすらぎ荘」

大塚浮子

去る3月15日から22日まで福岡やすらぎ荘に於いて「第43回心理リハビリテーションキャンプ」がありトレーナーとして参加させて頂く機会に恵まれました。

今回、集団療法の係もさせて頂き、現場の異なる先生方の話を伺ったり、何かと良い刺激を受けました。中でも集団療法での事が印象的でした。この時間は、散歩をしたり、ゲームをしたりして過ごしています。私が当番に当たった日は、トレーナー達が話し合っていて、その時間にやることを決めて、それをやるということがテーマでキャンプで2回目の試みでした。今回は、トレーナーのやりとり場面を作る当番ということで、トレーナーは遠くから見守るということで別々に座りました。私の役割は、リーダーを選出し、助け舟を出しながら会を進めるということでした。リーダーをT君に頼みました。

が年令も障害の程度も違うこの集団、一体どうなる事だろうと不安でした。T君の「何をしますか？」に対して「ジャンケン」「相撲」

「マラソン」「つなひき」とでました。決をとると1対1対1対2でその他の子はモゾモゾしていたり、トレーナーの方へ歩き出したり愛嬌を振り撒いたりしていました。そういう子をT君の友達N君が連れ戻したり、一人で小さい子を三人ほど両手で抱えたりと助け舟を出してくれていました。T君や私には力強い助っ人でした。決のとおりに綱引をトレーナーと一緒に、班対抗トーナメントでする事が決まりました。話し合うのに45分程費やしたので時間が無くなり、全試合カウント、テンで勝敗を分けました。結果6班が優勝し、みんな楽しく過ごすことが出来ました。「みんなでやれば怖くない」と実感し、二人のコンビの良さに感動し研修を終えました。また会えたらいいな……

大塚



## ぼらんていあ通信

4月29日、盛大に行われた三気の里の開園記念祭。その会場のあちこちで、たくさんの方のボランティアの皆さんが活躍されていたことにお気づきだったでしょうか？のだて、コーヒーのだて、丸太きり、オリエンテーリング、どれもこれもボランティアさんの協力を得て出来た企画です。また、園生たちと一緒に開園記念祭に参加して下さったボランティアさんにもいました。三気の里は、こんなにたくさんの方々に支えられているのです。とても素晴らしいことです！



## 《ぼらんていあありがとう・開園祭》

|      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |            |            |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|------------|
| 中嶋くん | 荒牧 広木 | 鴨井 仁  | 小野 愛  | 原田 恵子 | 坂井 久恵 | 日高 陽子 | 西嶋 慎吾 | 本田 豪  | 福山 浩章 | 山本 美穂 | 吉本由香里 | 本山 美穂 | 太田はづき | 小野 リカ | 北添 泰生 | 米田きよみ | 松尾 照典 | 岩下 元美 | 上川 幸俊 | 篠崎 久五      | 篠崎 久五      |
| 天野さん | 古澤 正臣 | 古良 康広 | 古賀 涼子 | 甲斐 一幸 | 西 恭子  | 今井 忍  | 緒方 美穂 | 吉津慎太郎 | 松本 宏和 | 曾我 香苗 | 磯部 美樹 | 原田謙一郎 | 岡崎安佐子 | 村上ます子 | 阿南ゆうこ | 鶴田 雅彦 | 高浜 みさ | 田中ふじ美 | 西村 博生 | 一門 恵子      | 一門 恵子      |
|      | 松永ルミ子 | 藤丸 郷子 | 今村 哲也 | 原澤 理恵 | 野田 忍  | 綾部 公子 | 高木 優子 | 古澤 香織 | 志農 真弓 | 田代 恵美 | 加藤 真弓 | 坂本 睦恵 | 瀬野 賢一 | 田村紀公子 | 中山富久子 | 藤嶺 友美 | 宮崎 直子 | 東雲 真弓 | 高瀬 邦一 | 佐々 優子      | 佐々 優子      |
|      | (敬称略) | 岩下 博之 | 中島 由章 | 岩下 広子 | 浦上 洋純 | 坂本 美紀 | 原口 泉  | 赤塚健一郎 | 嶋本浩一郎 | 三池美智子 | 高木 陽子 | 佐川真由美 | 今井 忍  | 合志 伸  | 多武ともみ | 時田みえこ | 古澤 享子 | 原 和子  | 出井 和明 | 福本幸子先生とご門下 | 福本幸子先生とご門下 |
|      |       | 本司 博久 | 嶋本 美香 | 嶋田 里香 | 高田 聡美 | 藤岡 庸子 | 縄田 晶子 | 三村まどか | 寺本 知弘 | 岡村 貴浩 | 沢田ゆかり | 弥上 まり | 砂野なおみ | 赤間 英幸 | 庄村ゆいこ | 甲斐よしえ | 斜木ヒトミ | 橋村のり子 | 山室 明美 |            |            |

### 5月の行事予定

|               |              |                |
|---------------|--------------|----------------|
| 1(火)ゴールデンウィーク | 11(金)        | 21(月)          |
| 2(水)↓         | 12(土)帰宅日 父兄会 | シャツ交換 22(火)    |
| 3(木)↓         | 13(日)        | 23(水)          |
| 4(金)↓         | 14(月)        | 24(木)1班ワ       |
| 5(土)↓         | 15(火)防災訓練    | 25(金)大掃除 シーツ交換 |
| 6(日)↓         | 16(水)        | 26(土)愛護体育大会    |
| 7(月)          | 17(木)3班ワ 誕生会 | 27(日)          |
| 8(火)          | 18(金)        | 28(月)          |
| 9(水)体重測定      | 19(土)VO学習会   | 29(火)          |
| 10(木)4班ワ      | 20(日)        | 30(水) 31(木)2班ワ |

※26日(土)第10回熊本県精神薄弱者体育大会 (於:運動公園)

### 後援協会入会

ありがとうございます

平成二年度後援会会員紹介

- 東嶋敏子 萬野保子 福田典男
- 岩本由美 光永 徹 白浜米穀店
- 吉永二子 四宮朝子 田中慶秀
- 宮崎純子 清原隆一 蔵元昭一
- ミタカ商事 コロロ治療教育研究所
- 篠崎久五 清藤節子 本塩二千博
- 今村忠継 小篠武明 (株)かばしま
- 加賀篤憲 松田雄二 西田秀徳
- 沢田良昭 間部一彰 佐藤多賀子
- 笠 盛中 松田敏子 小田久美子
- 木本博明 吉岡誠二 大塚鮮魚店
- 川島末男 宮口純一 百崎内科医院
- 東 信幸 井上啓子 福島敬祐
- 松枝由香 坂本晋一 坂田チエ子
- 梶原由美 伏貫直美 田中ノブエ
- 江尻 清 藤本絵璃 坂本シマコ
- 井芹嘉久 高橋頌慈 丹伊田 穰
- 牛島房子 田中良憲 坂田 博
- 島添健輔 保田周一 田舎のネズミ
- 中田康則 藤崎恵美 平川ヤエ子

※敬称略 四月二十七日付け

やろう会5月の日程

- 10(木) 林・国本・清田
  - 12(土) 有馬・安部・高野
  - ・藤崎
  - 17(木) 井口・荒牧・佐々木
  - 24(木) 松枝・中島・松村
  - 31(木) 福田・岩永・井手上
- いつも、お手伝い御苦勞様です。

### 編集後記

季節の花々が鮮やかな色を披露してくれています。大津では道々をつつじがピンク色やしろ色に彩つてとても奇麗です。

三気の里も開所四年目を迎え三回目の開園祭をいろんな方のご支援の下、催すことが出来ました。又、今回のたんぽぽでは、菊陽病院の服部先生から「医療の側から」と題しての原稿のご協力を戴き、誠にありがとうございます。今後とも、三気の里並びに、たんぽぽをいろんな方が彩って下さいますようお願いいたします。



浮